

2021年(令和3年)平均 仙台市消費者物価指数 2020年(令和2年)基準

1 概況

- ・ 総合指数は、令和2年を100として99.9となり、前年と比べ0.1%下落となった。
- ・ 生鮮食品を除く総合指数は、100.0となり、前年と比べ同水準となった。
- ・ 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は、99.6となり、前年と比べ0.4%下落となった。
- ・ 総合指数は下落に転じ、生鮮食品を除く総合指数は同水準となった。生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は下落に転じた。

図1 仙台市消費者物価指数の推移 令和2年=100

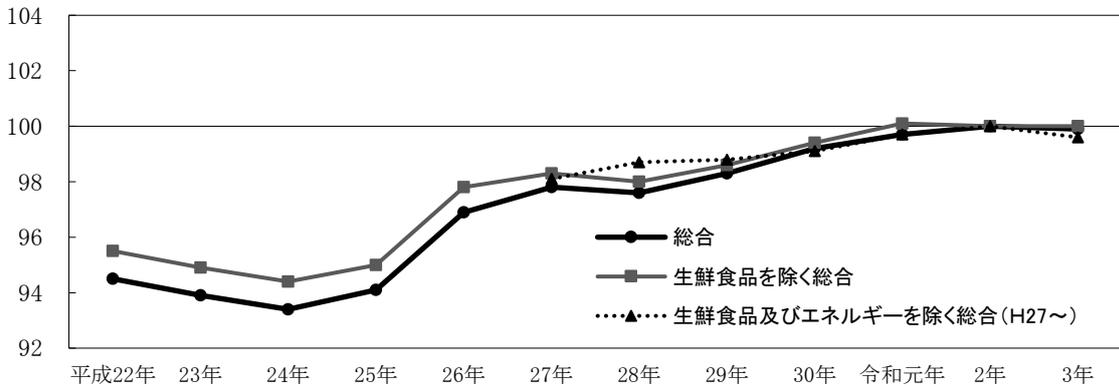


図2 前年比の推移

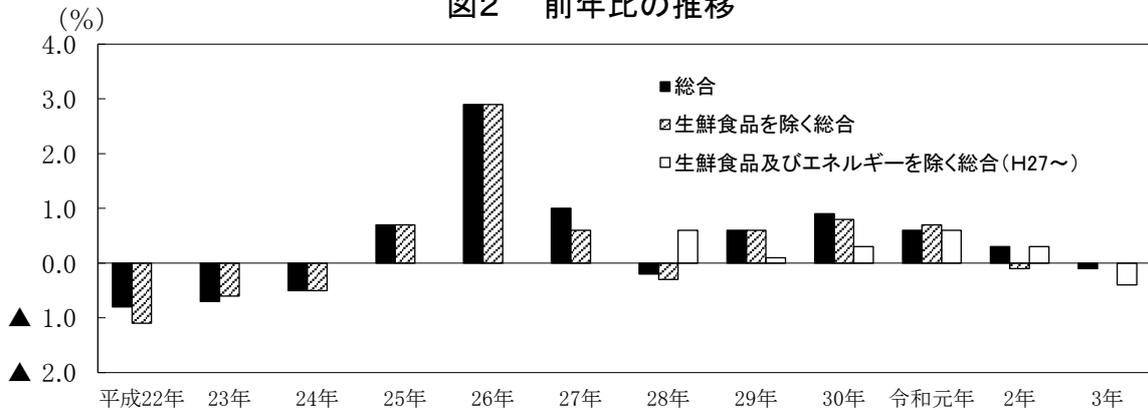


表1 総合、生鮮食品を除く総合、生鮮食品及びエネルギーを除く総合の指数及び前年比

令和2年=100

		平成22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年
総合	指数	94.5	93.9	93.4	94.1	96.9	97.8	97.6	98.3	99.2	99.7	100.0	99.9
	前年比(%)	▲0.8	▲0.7	▲0.5	0.7	2.9	1.0	▲0.2	0.6	0.9	0.6	0.3	▲0.1
生鮮食品を除く総合	指数	95.5	94.9	94.4	95.0	97.8	98.3	98.0	98.6	99.4	100.1	100.0	100.0
	前年比(%)	▲1.1	▲0.6	▲0.5	0.7	2.9	0.6	▲0.3	0.6	0.8	0.7	▲0.1	0.0
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	指数	-	-	-	-	-	98.1	98.7	98.8	99.1	99.7	100.0	99.6
	前年比(%)	-	-	-	-	-	-	0.6	0.1	0.3	0.6	0.3	▲0.4

(注) ▲はマイナスを表す(以下同じ)

※1 前年比について、各基準年の公表値による。

2 10大費目指数の動き

- ・令和3年の10大費目指数の動きを寄与度でみると、「交通・通信」が通信の値下がりにより▲0.70、「食料」が生鮮野菜や穀類の値下がりなどにより▲0.08となった。この2費目合計で寄与度▲0.78となる。
- ・前年比でみると、「交通・通信」が通信の値下がりにより5.4%下落、「家具・家事用品」が家事雑貨や家庭用耐久財の値下がりなどにより0.9%下落するなど、4費目でマイナスとなった。
- ・なお、各費目の指数の推移は図4及び表5のとおりである。

表2 令和3年平均の10大費目指数の動き(前年比, 寄与度, 主な要因)

令和2年=100

10大費目 (万分比ウエイト)	令和3年平均					(参考)令和2年平均		
	指数	前年比 (%)	寄与度	主な要因 前年比(寄与度)		指数	前年比 (%)	寄与度
				上昇	下落			
総合 (10,000)	99.9	▲ 0.1				100.0	0.3	
食料 (2,941)	99.7	▲ 0.3	▲ 0.08	調理食品 1.2%(0.05) 菓子類 1.4%(0.04) 外食 0.8%(0.03)	生鮮野菜 ▲2.1%(▲0.05) 穀類 ▲2.1%(▲0.05) 肉類 ▲0.7%(▲0.02)	100.0	2.5	0.72
住居 (1,913)	101.5	1.5	0.28	家賃 1.6%(0.24) 設備修繕・維持 0.9%(0.04)		100.0	0.4	0.08
光熱・水道 (810)	102.4	2.4	0.19	上下水道料 6.8%(0.13) 他の光熱 11.1%(0.07) 電気代 0.4%(0.02)	ガス代 ▲1.1%(▲0.02)	100.0	▲ 3.3	▲ 0.27
家具・家事用品 (371)	99.1	▲ 0.9	▲ 0.04		家事雑貨 ▲3.5%(▲0.03) 家庭用耐久財 ▲1.5%(▲0.02)	100.0	1.0	0.03
被服及び履物 (386)	101.2	1.2	0.04	洋服 4.6%(0.07)	履物類 ▲3.3%(▲0.02)	100.0	1.9	0.07
保健医療 (476)	100.5	0.5	0.02	保健医療用品・器具 3.2%(0.03)		100.0	0.2	0.01
交通・通信 (1,297)	94.6	▲ 5.4	▲ 0.70	自動車等関係費 3.4%(0.23)	通信 ▲20.8%(▲0.93)	100.0	▲ 0.1	▲ 0.02
教育 (230)	99.3	▲ 0.7	▲ 0.02		授業料等 ▲2.0%(▲0.03)	100.0	▲ 10.6	▲ 0.30
教養娯楽 (944)	101.9	1.9	0.18	教養娯楽サービス 3.7%(0.20)		100.0	▲ 0.9	▲ 0.08
諸雑費 (630)	100.9	0.9	0.06	他の諸雑費 1.3%(0.04) たばこ 8.5%(0.02)		100.0	0.1	0.01

(注) 寄与度は、指数の上昇・下落にどの程度影響があったかを示す指標。

(注) 万分比ウエイトは、消費支出全体を1万とした場合に各品目がどの程度の割合を占めているかを表す指標。

3 月別の総合指数の動き

- ・令和3年1年間の月別の総合指数を、基準年（令和2年=100）と比べると、8月までは3月を除き下回って推移したが、11月からは上昇傾向で推移している。
- ・前年同月比でみると、6月までは電気代や通信などの影響でマイナスで推移したが、9月からは、自動車等関係費や教養娯楽サービスなどの影響でプラスで推移した。

図3 令和3年月別総合指数と前年同月比の推移 (%)

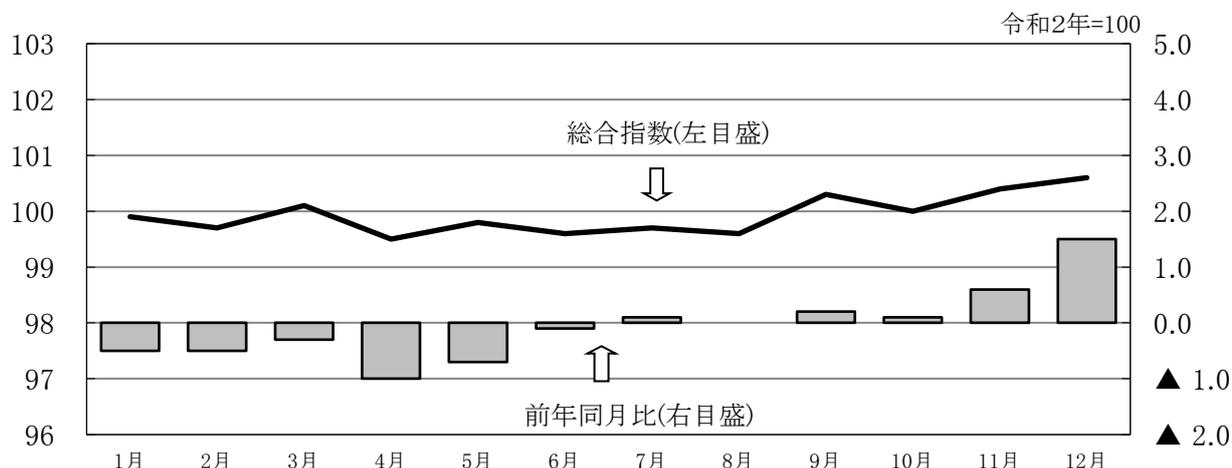


表3 前年同月比の推移と主な要因

月	総合指数	前年同月比 (%)	主な要因	【参考】令和2年総合指数
1月	99.9	▲ 0.5	生鮮野菜, 洋服, 菓子類の上昇 自動車等関係費, 電気代, ガス代の下落	100.5
2月	99.7	▲ 0.5	生鮮野菜, 洋服, 菓子類の上昇 電気代, 自動車等関係費, ガス代の下落	100.2
3月	100.1	▲ 0.3	生鮮野菜, 菓子類, 洋服の上昇 電気代, 授業料等, ガス代の下落	100.4
4月	99.5	▲ 1.0	家賃, 自動車等関係費, 洋服の上昇 通信, 電気代, 生鮮野菜の下落	100.5
5月	99.8	▲ 0.7	自動車等関係費, 家賃, 洋服の上昇 通信, 電気代, 授業料等の下落	100.5
6月	99.6	▲ 0.1	上下水道料, 家賃, 自動車等関係費の上昇 通信, ガス代, 電気代の下落	99.8
7月	99.7	0.1	上下水道料, 自動車等関係費, 家賃の上昇 通信, 生鮮野菜, 穀類の下落	99.7
8月	99.6	0.0	上下水道料, 教養娯楽サービス, 自動車等関係費の上昇 通信, 生鮮野菜, 家事雑貨の下落	99.5
9月	100.3	0.2	教養娯楽サービス, 家賃, 自動車等関係費の上昇 通信, 生鮮果物, 穀類の下落	100.1
10月	100.0	0.1	教養娯楽サービス, 自動車等関係費, 家賃の上昇 通信, 生鮮野菜, 教養娯楽用品の下落	100.0
11月	100.4	0.6	自動車等関係費, 教養娯楽サービス, 電気代の上昇 通信, 生鮮野菜, 乳卵類の下落	99.8
12月	100.6	1.5	自動車等関係費, 電気代, 教養娯楽サービスの上昇 通信, 家庭用耐久財, 穀類の下落	99.1

4 総合指数の動きと主な要因

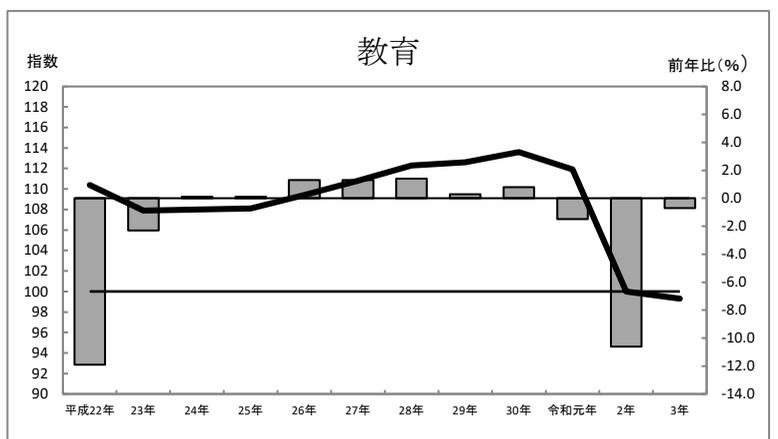
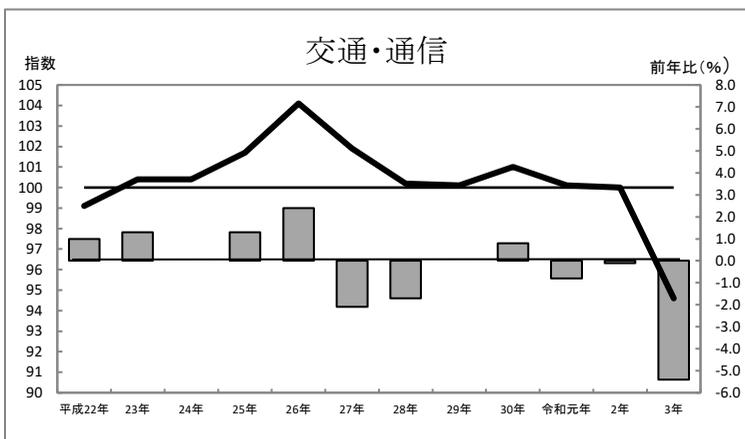
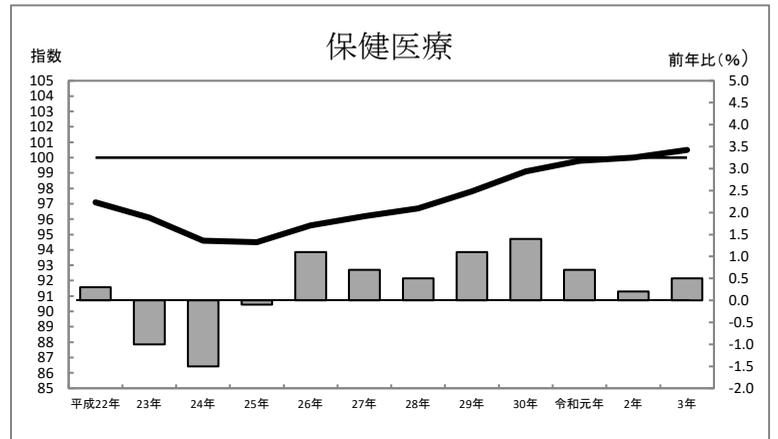
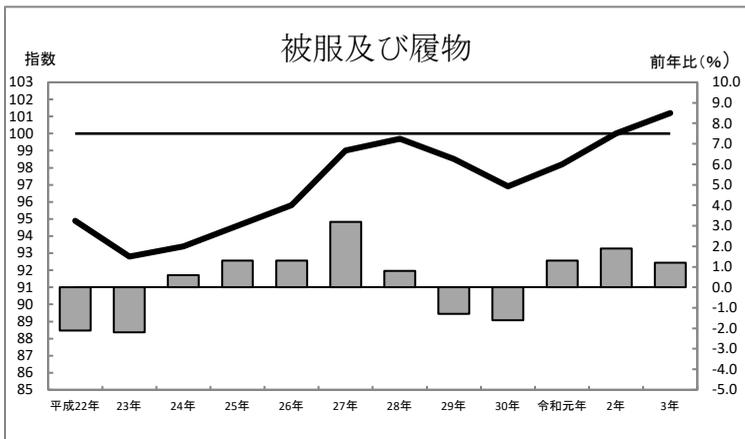
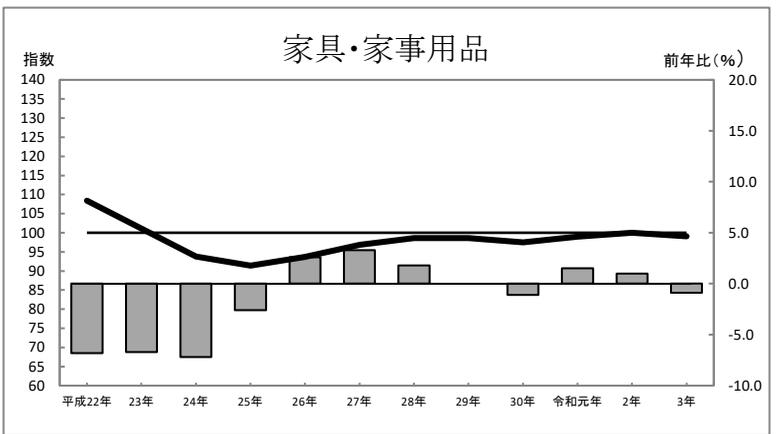
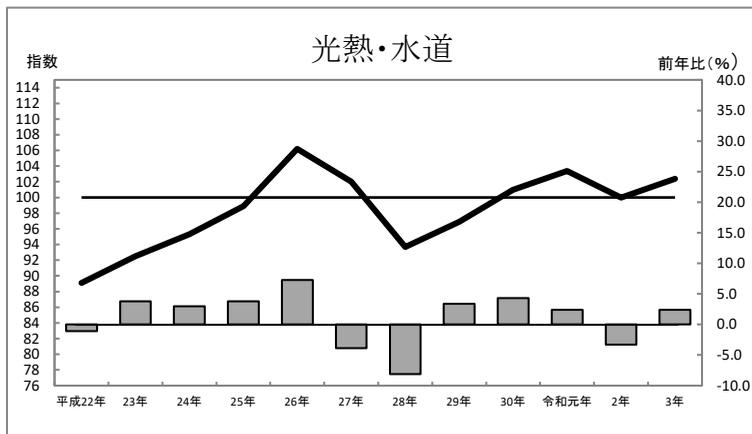
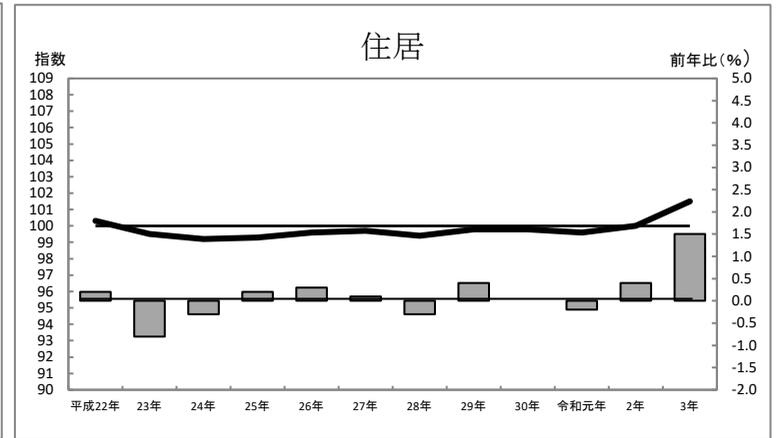
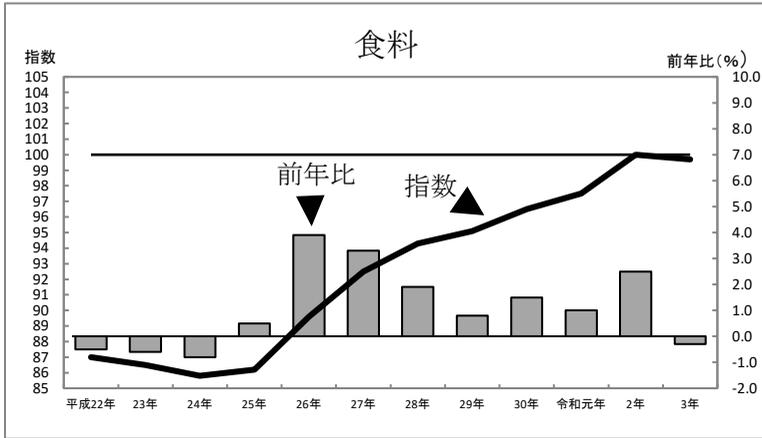
- ・平成22年からの推移をみると、令和3年の総合指数は99.9となり、前年に比べ0.1%の下落となった

表4 総合指数の動きと主な要因（対前年比）

令和2年=100

年	総合指数	前年比(%)	主な要因
平成22年	94.5	▲ 0.8	授業料等，ガス代，穀類，教養娯楽用耐久財などの値下がり。生鮮野菜，たばこなどの値上がり。
23	93.9	▲ 0.7	教養娯楽用耐久財，家庭用耐久財，生鮮野菜などの値下がり。他の光熱，自動車等関係費などの値上がり。
24	93.4	▲ 0.5	家庭用耐久財，教養娯楽用耐久財，肉類などの値下がり。電気代，ガス代などの値上がり。
25	94.1	0.7	電気代，自動車等関係費，他の光熱などの値上がり。調理食品，家庭用耐久財などの値下がり。
26	96.9	2.9	4月消費税率引き上げ 電気代，教養娯楽サービス，自動車等関係費などの値上がり。他の被服類などの値下がり。
27	97.8	1.0	生鮮野菜，教養娯楽サービス，菓子類などの値上がり。自動車等関係費，他の光熱，ガス代などの値下がり。
28	97.6	▲ 0.2	ガス代，電気代，自動車等関係費などの値下がり。外食，生鮮野菜，菓子類などの値上がり。
29	98.3	0.6	他の光熱，生鮮魚介，自動車等関係費などの値上がり。通信，生鮮野菜などの値下がり。
30	99.2	0.9	自動車等関係費，電気代，他の光熱などの値上がり。通信，洋服などの値下がり。
令和元年	99.7	0.6	10月消費税率引き上げ 電気代，外食，ガス代などの値上がり。生鮮野菜，通信，家賃などの値下がり。
2	100.0	0.3	生鮮野菜，外食，肉類の値上がり。授業料等，教養娯楽サービス，電気代の値下がり。
3	99.9	▲ 0.1	通信，生鮮野菜，穀類の値下がり。家賃，自動車等関係費，教養娯楽サービスの値上がり。

図4 10大費目, エネルギー及び生鮮食品の年平均指数と前年比の推移(令和2年=100)



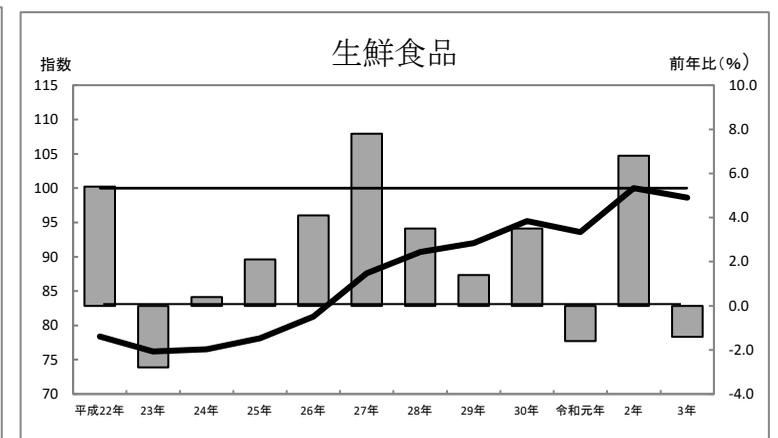
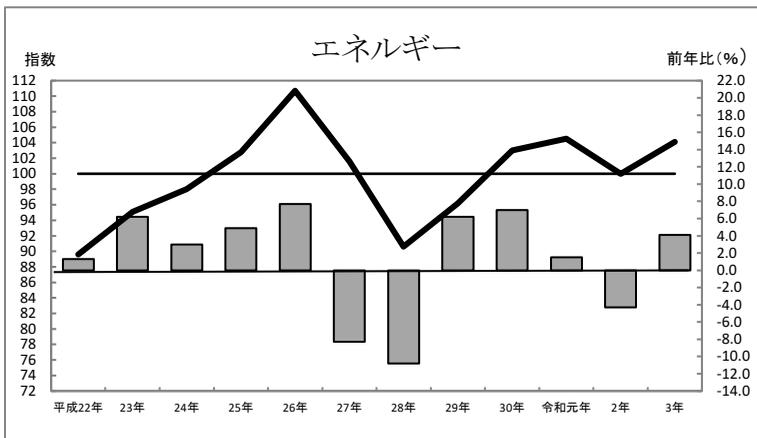
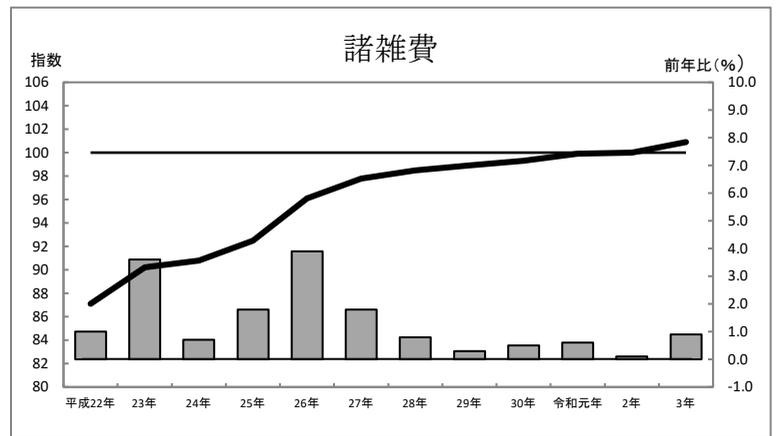
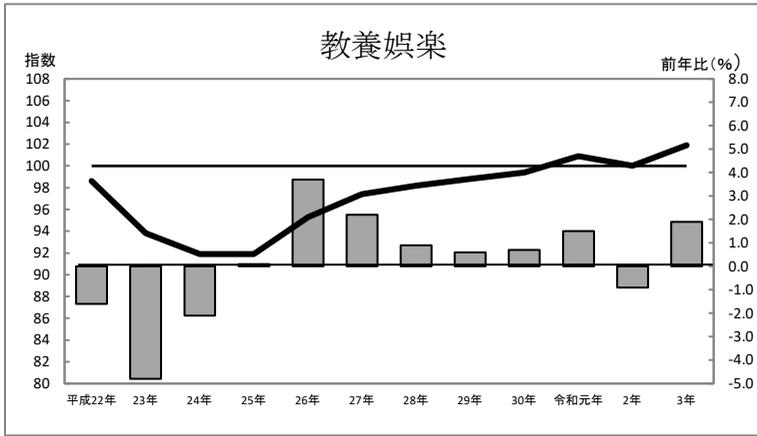


表5 10大費目指数

令和2年=100

年 月	総 合	生 鮮 食 品	生 鮮 食 品 及 び エ ネ ルギ	食 料 (酒 類) 及 び	食 料	生 鮮 食 品	住 居	光 熱 ・ 水 道	家 具 ・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通 ・ 信 通	教 育	教 養 娯 楽	諸 雑 費	年 月
		を 除 く 合	を 除 く 合	を 除 く 合												
平成 22年 平均	94.5	95.5	-	98.7	87.0	78.4	100.3	89.1	108.4	94.9	97.1	99.1	110.4	98.6	87.1	2010年
23年	93.9	94.9	-	97.1	86.5	76.2	99.5	92.5	101.1	92.8	96.1	100.4	107.9	93.8	90.2	2011年
24年	93.4	94.4	-	96.2	85.8	76.5	99.2	95.3	93.8	93.4	94.6	100.4	108.0	91.9	90.8	2012年
25年	94.1	95.0	-	96.5	86.2	78.1	99.3	98.9	91.4	94.6	94.5	101.7	108.1	91.9	92.5	2013年
26年	96.9	97.8	-	98.3	89.6	81.3	99.6	106.2	93.7	95.8	95.6	104.1	109.4	95.3	96.1	2014年
27年	97.8	98.3	98.1	99.6	92.5	87.6	99.7	102.0	96.8	99.0	96.2	101.9	110.8	97.4	97.8	2015年
28年	97.6	98.0	98.7	100.0	94.3	90.7	99.4	93.7	98.6	99.7	96.7	100.2	112.3	98.2	98.5	2016年
29年	98.3	98.6	98.8	100.0	95.1	92.0	99.8	96.9	98.6	98.5	97.8	100.1	112.6	98.8	98.9	2017年
30年	99.2	99.4	99.1	99.9	96.5	95.2	99.8	101.0	97.5	96.9	99.1	101.0	113.6	99.4	99.3	2018年
令和元年	99.7	100.1	99.7	100.1	97.5	93.6	99.6	103.4	99.0	98.2	99.8	100.1	111.9	100.9	99.9	2019年
2年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	2020年
3年	99.9	100.0	99.6	99.5	99.7	98.6	101.5	102.4	99.1	101.2	100.5	94.6	99.3	101.9	100.9	2021年
平成 22年 平均	-0.8	-1.1	-	-1.3	-0.5	5.4	0.2	-1.1	-6.8	-2.1	0.3	1.0	-11.9	-1.6	1.0	2010年
23年	-0.7	-0.6	-	-1.6	-0.6	-2.8	-0.8	3.8	-6.7	-2.2	-1.0	1.3	-2.3	-4.8	3.6	2011年
24年	-0.5	-0.5	-	-0.9	-0.8	0.4	-0.3	3.0	-7.2	0.6	-1.5	0.0	0.1	-2.1	0.7	2012年
25年	0.7	0.7	-	0.2	0.5	2.1	0.2	3.8	-2.6	1.3	-0.1	1.3	0.1	0.1	1.8	2013年
26年	2.9	2.9	-	1.9	3.9	4.1	0.3	7.3	2.6	1.3	1.1	2.4	1.3	3.7	3.9	2014年
27年	1.0	0.6	-	1.3	3.3	7.8	0.1	-3.9	3.3	3.2	0.7	-2.1	1.3	2.2	1.8	2015年
28年	-0.2	-0.3	0.6	0.3	1.9	3.5	-0.3	-8.1	1.8	0.8	0.5	-1.7	1.4	0.9	0.8	2016年
29年	0.6	0.6	0.1	0.0	0.8	1.4	0.4	3.4	0.0	-1.3	1.1	0.0	0.3	0.6	0.3	2017年
30年	0.9	0.8	0.3	-0.1	1.5	3.5	0.0	4.3	-1.1	-1.6	1.4	0.8	0.8	0.7	0.5	2018年
令和元年	0.6	0.7	0.6	0.2	1.0	-1.6	-0.2	2.4	1.5	1.3	0.7	-0.8	-1.5	1.5	0.6	2019年
2年	0.3	-0.1	0.3	-0.1	2.5	6.8	0.4	-3.3	1.0	1.9	0.2	-0.1	-10.6	-0.9	0.1	2020年
3年	-0.1	0.0	-0.4	-0.5	-0.3	-1.4	1.5	2.4	-0.9	1.2	0.5	-5.4	-0.7	1.9	0.9	2021年
令和3年 1月	99.9	99.8	100.3	100.4	100.4	102.0	100.4	96.9	100.3	97.7	100.5	99.8	97.4	101.2	100.7	2021. 1
2月	99.7	99.7	100.0	100.0	99.9	99.7	99.5	97.4	99.6	98.1	100.1	100.3	97.4	100.7	101.0	. 2
3月	100.1	100.1	100.3	100.4	99.8	99.2	100.1	98.3	99.5	100.7	101.0	100.5	98.3	101.4	101.0	. 3
4月	99.5	99.6	99.5	99.5	99.3	97.9	101.8	99.7	100.4	101.8	100.7	92.4	99.7	102.1	100.9	. 4
5月	99.8	99.8	99.5	99.4	99.7	99.7	102.0	101.5	99.5	101.8	100.5	92.7	99.7	101.7	100.8	. 5
6月	99.6	99.7	99.3	99.3	99.4	99.4	102.0	102.3	99.3	101.2	100.2	92.6	99.9	101.4	100.7	. 6
7月	99.7	100.0	99.5	99.4	98.9	95.4	101.9	102.9	98.6	99.6	100.4	94.3	99.9	102.5	100.6	. 7
8月	99.6	99.9	99.3	99.3	98.6	94.2	101.8	103.1	98.0	98.6	100.5	93.3	99.9	103.7	100.6	. 8
9月	100.3	100.2	99.6	99.4	100.3	101.2	102.0	104.0	97.7	103.6	101.2	93.1	99.9	102.1	100.9	. 9
10月	100.0	100.2	99.4	99.0	99.7	96.8	102.0	105.7	98.1	103.0	100.4	92.0	99.9	101.7	101.4	. 10
11月	100.4	100.7	99.6	99.2	99.8	96.0	102.0	108.0	99.2	104.4	100.6	92.5	99.9	102.0	101.5	. 11
12月	100.6	100.6	99.4	99.0	100.8	101.4	102.0	108.9	98.3	103.4	100.1	92.1	99.9	102.1	100.8	. 12

※前年比について、平成22年以前は平成17年基準、平成23年から平成27年は平成22年基準、平成28年から令和2年は平成27年基準、令和3年以降は令和2年基準の公表値による。

※総務省統計局公表資料

※生鮮食品及びエネルギーを除く総合の指数は、平成27年1月分から公表されている。

表6 中分類指数

令和2年=100

中分類	令和3年平均	前年比 (%)		令和2年平均	前年比 (%)		令和元年平均	前年比 (%)	
			寄与度			寄与度			寄与度
総合	99.9	-0.1		100.0	0.3		99.7	0.6	
食料	99.7	-0.3	-0.08	100.0	2.5		97.5	1.0	
穀類	97.9	-2.1	-0.05	100.0	-0.4		100.4	0.5	
魚介類	98.5	-1.5	-0.04	100.0	0.2		99.8	3.5	
生鮮魚介類	99.5	-0.5	-0.01	100.0	2.4		97.7	1.8	
肉類	99.3	-0.7	-0.02	100.0	4.0		96.1	0.8	
乳卵類	99.2	-0.8	-0.01	100.0	0.0		100.0	2.7	
野菜・海藻類	98.3	-1.7	-0.06	100.0	6.9		93.5	-3.2	
生鮮野菜	97.9	-2.1	-0.05	100.0	9.9		91.0	-5.7	
果物	98.3	-1.7	-0.02	100.0	6.7		93.7	1.9	
生鮮果物	98.8	-1.2	-0.01	100.0	7.2		93.3	1.8	
油脂・調味料	100.2	0.2	0.00	100.0	0.3		99.7	-0.5	
菓子類	101.4	1.4	0.04	100.0	2.8		97.2	2.1	
調理食品	101.2	1.2	0.05	100.0	0.9		99.1	2.2	
飲料	99.9	-0.1	0.00	100.0	0.7		99.3	0.1	
酒類	99.9	-0.1	0.00	100.0	0.9		99.1	-0.3	
外食	100.8	0.8	0.03	100.0	3.6		96.6	1.9	
住居	101.5	1.5	0.28	100.0	0.4		99.6	-0.2	
賃貸	101.6	1.6	0.24	100.0	0.1		99.9	-0.6	
設備修繕・維持	100.9	0.9	0.04	100.0	2.7		97.4	2.3	
光熱・水道	102.4	2.4	0.19	100.0	-3.3		103.4	2.4	
電気	100.4	0.4	0.02	100.0	-3.4		103.5	3.0	
ガス	98.9	-1.1	-0.02	100.0	-2.2		102.3	4.0	
他の光熱	111.1	11.1	0.07	100.0	-6.8		107.3	-0.3	
上下水道料	106.8	6.8	0.13	100.0	-3.0		103.0	0.3	
家具・家事用品	99.1	-0.9	-0.04	100.0	1.0		99.0	1.5	
家庭用耐久財	98.5	-1.5	-0.02	100.0	-1.8		101.8	3.1	
室内装備品	95.7	-4.3	-0.01	100.0	-6.1		106.5	-2.9	
寝具類	103.5	3.5	0.01	100.0	6.9		93.5	-0.7	
家事雑貨	96.5	-3.5	-0.03	100.0	3.2		96.9	-1.1	
家事用消耗品	101.3	1.3	0.01	100.0	2.0		98.0	3.1	
家事サービス	99.8	-0.2	0.00	100.0	1.2		98.9	0.6	
被服及び履物	101.2	1.2	0.04	100.0	1.9		98.2	1.3	
衣料	104.5	4.5	0.07	100.0	1.6		98.4	1.4	
和服	102.1	2.1	0.00	100.0	2.8		97.3	5.4	
洋服	104.6	4.6	0.07	100.0	1.6		98.4	1.3	
シャツ・セーター・下着類	98.9	-1.1	-0.01	100.0	3.0		97.1	0.6	
シャツ・セーター類	99.3	-0.7	-0.01	100.0	3.2		96.9	1.0	
下着類	98.3	-1.7	-0.01	100.0	2.8		97.3	-0.4	
履物類	96.7	-3.3	-0.02	100.0	0.8		99.2	2.3	
他の被服	99.3	-0.7	0.00	100.0	0.1		99.9	-0.5	
被服関連サービス	101.0	1.0	0.00	100.0	2.7		97.4	5.6	

※前年比は各基準年の公表値による。

中分類	令和3年平均	前年比 (%)		令和2年平均	前年比 (%)		令和元年平均	前年比 (%)	
			寄与度			寄与度			寄与度
保健医療	100.5	0.5	0.02	100.0	0.2		99.8	0.7	
医薬品・健康保持用摂取品	100.4	0.4	0.01	100.0	0.5		99.5	-0.2	
保健医療用品・器具	103.2	3.2	0.03	100.0	1.4		98.7	1.3	
保健医療サービス	99.7	-0.3	-0.01	100.0	-0.2		100.2	1.0	
交通・通信	94.6	-5.4	-0.70	100.0	-0.1		100.1	-0.8	
交通	100.4	0.4	0.01	100.0	1.7		98.4	1.1	
自動車等関係費	103.4	3.4	0.23	100.0	-0.8		100.8	-0.2	
通信	79.2	-20.8	-0.93	100.0	0.3		99.7	-3.1	
教育	99.3	-0.7	-0.02	100.0	-10.6		111.9	-1.5	
授業料等	98.0	-2.0	-0.03	100.0	-15.1		117.8	-3.0	
教科書・学習参考教材	100.1	0.1	0.00	100.0	1.3		98.7	0.4	
補習教育	101.9	1.9	0.01	100.0	-1.2		101.2	2.1	
教養娯楽	101.9	1.9	0.18	100.0	-0.9		100.9	1.5	
教養娯楽用耐久財	98.3	-1.7	-0.01	100.0	0.7		99.3	3.4	
教養娯楽用品	99.4	-0.6	-0.01	100.0	1.9		98.2	-0.2	
書籍・他の印刷物	100.9	0.9	0.01	100.0	2.8		97.3	4.3	
教養娯楽サービス	103.7	3.7	0.20	100.0	-3.1		103.2	1.4	
諸雑費	100.9	0.9	0.06	100.0	0.1		99.9	0.6	
理美容サービス	99.8	-0.2	0.00	100.0	2.6		97.5	0.5	
理美容用品	99.5	-0.5	-0.01	100.0	1.2		98.9	0.0	
身の回り用品	101.1	1.1	0.01	100.0	4.4		95.8	1.5	
たばこ	108.5	8.5	0.02	100.0	3.7		96.4	6.4	
他の諸雑費	101.3	1.3	0.04	100.0	-4.8		105.1	-0.9	
《別掲》									
生鮮食品(注)	98.6	-1.4	-0.07	100.0	6.8		93.6	-1.6	
生鮮食品を除く総合	100.0	0.0	0.02	100.0	-0.1		100.1	0.7	
生鮮食品を除く食料	100.0	0.0	-0.01	100.0	1.7		98.4	1.6	
持家の帰属家賃を除く総合	99.7	-0.3	-0.29	100.0	0.3		99.7	0.8	
持家の帰属家賃を除く住居	100.5	0.5	0.04	100.0	1.0		99.0	0.7	
持家の帰属家賃を除く家賃	100.1	0.1	0.00	100.0	-0.1		100.1	-0.3	
持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合	99.7	-0.3	-0.22	100.0	-0.1		100.1	0.9	
エネルギー	104.1	4.1	0.33	100.0	-4.3		104.5	1.5	
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	99.6	-0.4	-0.32	100.0	0.3		99.7	0.6	
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	99.5	-0.5	-0.31	100.0	-0.1		100.1	0.2	
教育関係費	99.9	-0.1	0.00	100.0	-6.8		107.3	-1.2	
教養娯楽関係費	101.8	1.8	0.18	100.0	-0.7		100.7	1.5	
情報通信関係費	82.1	-17.9	-0.88	100.0	0.6		99.4	-1.9	

(注) 生鮮魚介, 生鮮野菜, 生鮮果物

※総務省統計局公表資料

利用にあたって

1 消費者物価指数とは

消費者物価指数とは、物価の変動を時系列的に測定するもので、基準となる時点と比べて、どの程度上昇、または下落したかを比率で表した数値である。

2 指数品目

指数の計算に採用する品目は、世帯が購入する多種多様な財及びサービス全体の物価変動を代表できるように、家計の消費支出の中で重要度が高いこと、価格変動の面で代表性があること、継続調査が可能であることなどの観点から選定した 581 品目に持家の帰属家賃 1 品目を加えた 582 品目である。

3 指数の計算方法

指数算式は、基準時加重相対法算式（ラスパイレス型）である。

$$\text{比較時の指数値} = \frac{\left(\frac{\text{比較時価格}}{\text{基準時価格}} \times \text{基準時の品目ウエイト} \right) \text{の合計}}{\text{基準時の品目ウエイトの合計}} \times 100$$

4 基準時、基準時価格

基準時は、令和 2 年の 1 年間である。

基準時価格は「小売物価統計調査」の令和 2 年 1～12 月各月の月別、品目別の小売価格の単純平均値である。

5 ウエイト

ウエイトとは、家計の消費支出全体に占める品目別の支出額の割合のことであり、令和 2 年基準は、家計調査における令和元年及び令和 2 年の年平均 1 か月 1 世帯あたりの品目別支出額を用いて作成されている。

6 寄与度

寄与度とは、各品目の変動が全体（総合指数）の変動にどの程度寄与したかを示したものであり、全品目の寄与度の合計は、総合指数の変化率となる（表章上は端数処理の関係で一致しない場合がある）。

$$\text{品目 A の寄与度} = \frac{\text{品目 A のウエイト} \times (\text{当期の品目 A の指数} - \text{前期の品目 A の指数})}{\text{総合のウエイト} \times \text{前期の総合指数}} \times 100$$

7 価格資料

指数品目の価格は、「小売物価統計調査」により得られる仙台市の品目別小売価格である。

【利用上の注意】

- ※1 仙台市消費者物価指数は、総務省統計局が毎月公表している消費者物価指数のデータのうち、都道府県庁所在地のデータを用いて、仙台市分を取りまとめたものである。
- ※2 前年比について、平成22年以前は平成17年基準、平成23年から平成27年は平成22年基準、平成28年から令和2年は平成27年基準、令和3年以降は令和2年基準の公表値による。
- ※3 平成23年3月分の仙台市消費者物価指数については、東日本大震災により、価格データを利用できなかったため、基本的に直前（3月上旬又は2月）の価格を用いて計算している。
- ※4 物価動向のより適確な把握に資する観点から、これまでの「食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合」指数を平成29年平均分から「生鮮食品及びエネルギーを除く総合」指数で公表している。

○総務省統計局ホームページアドレス

<https://www.stat.go.jp/data/cpi/>

<問い合わせ先>

宮城県企画部統計課 人口生活班

TEL : 022-211-2455 FAX : 022-211-2498

○統計課ホームページアドレス <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei/>

ホームページ内掲載場所

